

ご家庭で保管し、必要時ご使用ください

学校感染症等に係る登校に関する意見書

氏名 (男・女)

生年月日 平成 年 月 日

■ 下記の疾患に罹患したため、学校保健安全法施行規則にもとづき療養を指示していましたが、感染のおそれがきわめて少なくなったので、 月 日以降の登校が可能であると判断しました。

- 第1種感染症 () [治癒]
- 第2種感染症 インフルエンザ (A型・B型・ 型) [発症後5日経過、かつ解熱後2日経過]
 麻疹 [解熱後3日経過] 水痘 [すべての発疹の痂皮化]
 風疹 [発疹消失] 流行性耳下腺炎 [耳下腺、顎下腺、舌下腺の腫脹発現後5日経過かつ全身状態良好]
 咽頭結膜熱 [主要症状消退後2日経過] 百日咳 [特有の咳消失又は5日間の抗生剤終了]
 結核 [感染のおそれなし] 髄膜炎菌性髄膜炎 [感染のおそれなし]

第3種感染症 [感染のおそれなし]

- 腸管出血性大腸菌感染症 (*便の細菌培養において2回陰性が確認されたものとするのが一般的)
 流行性角結膜炎 急性出血性結膜炎
 コレラ 細菌性赤痢 腸チフス パラチフス

第3種その他の感染症 [①～④は代表例]

- ① A群溶血性連鎖球菌咽頭炎 (溶連菌感染症)
 ② マイコプラズマ感染症・異型肺炎
 ③ 感染性胃腸炎 (ノロウイルス、ロタウイルス、アデノウイルスなどによる)
 ④ 急性細気管支炎 (主としてRSウイルス感染によると考えられるもの)
 ()

■ いまだ病名の確定には至っていませんが、下記のような病状から「感染のおそれなし」と判断できず、現時点での登校は不適切であると判断します。

血液・粘液を含む便 この24時間以内に複数回の嘔吐 原因不明の発しん
よだれを伴う口内痛・口内炎 発熱・脱水などの全身症状を持続する原因不明の腹痛
がんこな咳嗽 唾液腺の腫大

()

■ その他の意見 :

平成 年 月 日

医療機関名 :

診察医師 (診察した医師に限る) :